

sì gūniang shān
四姑娘山 写真便り — ⑤

大川 健三

四姑娘山自然保護区管理局 特別顧問

<http://www.sgns.gov.cn/scholaweb/conts.htm>

岩陰に咲く青いケシ

この青いケシ (*Meconopsis horridula*) の写真は 1991年8月に初めて私が四姑娘山へ来た時に撮影したもので、当時この青いケシは大姑娘山の高所キャンプの直ぐ横に有る大きな岩の上で、辺りを見回すかのように綺麗に咲いていました。しかし現在では周辺の株を含めて誰かに持ち去られてしまい、残念ながら昔の綺麗な姿を見れなくなっています。

昔、青いケシは標高の高いヒマラヤ山中やチベット高原で、しかもモンスーンの最中にしか咲かないため、幻の花と言われていました。私が1985年8月にチベット高原南縁のティンリ高原4400mで何処までも

続く青いケシの群落を初めて見て歓喜したのもそんな時代でした。ただ私が見たこれらの青いケシは乾燥して赤茶けた砂礫の上に這うように咲いていて美しくありませんでした。

しかし私は此处で初めて青いケシに興味を持ち、姿の美しい青いケシを撮影しようと思うようになり、後年、四姑娘山を訪れる事になったのです。そして前述の写真の青いケシを撮影した訳です。

更にこの青いケシがきっかけになって、その後私は四姑娘山で他の花や山岳風景を撮影

するようになり、2000年6月からは四姑娘山に住み着きました。



岩場に咲くブルーポピー